

令和4年度 第75回 県民体育大会水泳競技大会

二次要項(監督者会議)資料

重要！ 新型コロナウイルス感染防止対策について（お願い）

- (1)今大会は**有観客**で行います。後に詳細を示しますので必ずお守りください。
- (2)選手・監督等のみならず会場利用の方は全員、会場内外での**マスク着用**を徹底してください。
- (3)各地区に割り振られた観客席と控え場所は、各チームで競技中も競技後もこまめに**消毒**をしてください。なお、消毒液や消毒スプレー等は各チームでご準備ください。
- (4)選手・監督等は徹底した健康管理の下ご参加ください。**大会中に発熱や体調不良が出た場合**は速やかに本部にご連絡ください。その場合は、最新の新型コロナウイルス感染防止対策の基準に照らし合わせて発熱者本人はもとより同地区の他選手の出場可否を決定します。

1 開催日時 令和4年10月2日(日)

- ★ 8時00分 開 門 ★ 8時50分 監督者会議（鴨池公園水泳プール会議室）
- ★ 9時40分 開 会 式 ★ 10時00分 競技開始

2 開催場所 鴨池公園水泳プール メインプール：25m×8レーン（水深1.5m） サブプール：25m×8レーン（水深1.3m）

3 参加者数 334名（男子228名，女子106名） 参加団体数 県内11地区

4 競技について

- (1) 競技は令和4年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則と本大会ルールにより行う。
- (2) レースについてはタイムレース決勝・8レーンで実施する。競技進行はタイムスケジュール通りに行うが、競技予定時間から10分を越えて変動が生じた場合は通告にて連絡する。
- (3) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定（FINAマーク付き）水着を推奨する。FINAマークなし水着も認めるが、高速水着と呼ばれるラバー系の水着は一切認めない。
- (4) スタートについて
 - ①スタートは1回のルールを採用し、やり直しは行わない。
 - ②スタートの合図は「Take your marks」で行う。
 - ③スターティングブロックの調整は前泳者が入水してから行うこと。
 - ④バックストロークレッジ（背泳ぎ用スタート補助装置）の水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。
- (5) 選手の招集について
 - ①競技の進行状況に注意し遅れないようにすること。
※10分前までに招集を済ませること。
 - ②招集所では出場者自身が点呼を受けること。その際水着（FINAマーク）の確認を行う。
 - ③新型コロナウイルス感染防止対策の観点からラウンジや招集所が密にならないように選手同士の距離を1～2m空けてること。
- (6) 公式計時は全自動審判装置を使用し、バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (7) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (8) 選手紹介は前レース終了直後に各レーンで行う。

- (9) レース終了後の退水は1レーン側(1~4)と8レーン側(5~8)から行うこと。
 その際に競技の終わっていない選手を妨害することが無いように注意すること。競技役員の案内に従うこと。
- (10) 棄権並びにプログラム訂正について
 監督会議終了後、9時20分までに棄権届・プログラム訂正届を1階リゾリユーションデスク(RD)に提出すること。
- (11) 競技結果は、速報板に掲示する。(1階メインプール更衣室入口付近)
- (12) 水深は、メインプール(1.5m)・サブプール(1.3m)とする。サブプールでの飛込は安全管理上認めない。足から入水すること。

5 練習について

メインおよびサブプールの使用時間

	開門時刻 W-up 開始時刻	メインプール 公式スタート練習	メインプール W-UP 終了時刻	サブプール 利用時間
10/2(日)	8:00 8:15	8:50~9:05 全レーン一斉使用	9:20	8:00~12:20

- * 入水前には必ずシャワーを浴びること。
- * サブプールでの練習は事故防止のため各チームで責任を持って行うこと。また、係員の指示には必ず従うこと。
- * キックボード、プルブイ、フィン、シュノーケル以外の道具を使用した練習は禁止する。
- * 男女区別のレーンは設けない。

6 開・閉会式並びに表彰について

選手及び監督は観客席に座ったまま行う。

表彰について

- ① 各レースの表彰は行なわない。1位~3位の賞状は1階の専用棚に入っているものを各地区でまとめて賞状を持ち帰ること。
- ② 閉会式にて各地区総合得点による表彰を行う。

7 諸連絡

- (1) プログラムについて

参加チームに5冊ずつプログラムを配布する。

- (2) 選手・監督等チーム関係者の入館について

各地区(チーム)代表者は、**入館者一覧表を作成(パソコン入力か手書きでの記入)**し、大会当日の入館時に会場受付に提出すること。8:00までに受付を済ませたチームから順に入館の案内を行う。**ADカードはホルダー(自チームで準備)に入れ**、入館時には常に掲示すること。

入館の際は、1階玄関から**体温検知カメラ**の前を必ず通過すること。

- (3) 応援者・競技役員・視察等の入館について

今大会は有観客での開催とする。**健康チェックシート**を一人1枚、入館時に受付に提出して入館すること。入館は9:00からとする。応援者の会場における行動エリアは観客席のみとする。

ADカードは必要ないが、必ず1階玄関から検温カメラの前を通過して入館すること。

- (4) 選手監督・応援者等の退館について

飛込プール横の階段を使って退館すること。再入館は1階玄関の受付前を通過すること。

但し、大会役員並びに競技役員、プール職員は1階玄関の退館を認める。

- (5) 会場利用について

- * 選手のエレベーター使用を禁止する。
- * 選手がプールサイド(アリーナ内)に入る際は裸足とする。

- * 監督およびコーチは上履きを準備し、履き替えてからプールサイドへ入場すること。
- * 選手の更衣について更衣室をご利用下さい。更衣室のロッカーは鍵が付いており、100円で利用できます。使用後に100円は返金されます。なお更衣室が密にならないように控え場所もお使いください。
- * 大会期間中、降灰および雨天の恐れがある。メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫すること。
- * 各地区控え場所の荷物は、盗難など遭わないように注意して管理すること。(大会運営及び施設はその責を受けない。)
- * **選手控え場所となっている外部デッキから、絶対に物やゴミ等を投げ捨てないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっているので注意すること。**

(6)撮影について

- ① 会場内でのビデオ・カメラ等の撮影機器を持ち込んで撮影する場合、今回「撮影許可証」の交付は行わない。下記の注意事項は必ず守ること。
- ② 競技中の**フラッシュ撮影は禁止**する。



参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

(7)その他

- ① ゴミの処理について
 - * 大会中各チームから出るゴミは全て持ち帰ること。**特に業者依頼の弁当については、各チームで持ち帰るか、業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。**
 - * 「来た時よりも美しく！」大会終了後、退館の際は、控え所および観客席を確認し、ゴミや忘れ物がないようにすること。
- ② 事故・盗難防止について
 - * 大会期間中の事故に対しては、各チームで加入頂いている傷害保険等で対応すること。救急用品等は各チームで準備すること。
 - * 貴重品の管理は各チームですること。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負わない。特に選手の履物・更衣室の鍵については注意すること。
- ③ 施設・器具用具の使い方について
 - * 大会中は施設(プール・控え場所・観客席・トイレ・更衣室等)の利用はルールとマナー、常識を持って使用するよう周知徹底を行うこと。また、破損した場合は、当該引率者が本部まで連絡すること。**特に館内の電源を充電等で使用しないこと。**
- ④ 不審者を発見したら、本部まで連絡すること。
- ⑤ 忘れ物の処理について
 - * 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行なわない。退館の際は再度確認の上、忘れ物がないようにすること。(大会後1週間を目途に処分します)
 - * 忘れ物があった場合、プログラム掲載の「大会忘れ物調査のお願い」(FAX送信票)に必要事項を記入の上、(一社)鹿児島県水泳連盟事務局まで FAX して問い合わせること。忘れ物を郵送等する場合は、「着払い」で送りますのでご了承ください。

☛ 忘れ物等に関する問い合わせ先 ※注)プログラム掲載
 (一社)鹿児島県水泳連盟 事務局 FAX(099)821-0069